

# 武 陵



平成 22 年 1 月 29 日発行「武陵」第 96 号

発行者 佐賀県立武雄高等学校

TEL : 0954-22-3103

FAX : 0954-20-1010

URL : <http://www3.saga-ed.jp/school/edq10016>

## 勝負の時

～私立大学入試・国公立大学二次試験に向けて！～

進路指導主任

いよいよ勝負の時です。二月に入ればすぐ私立大学の入試が始まります。私大入試は特に過去問演習をやっておきましょう。大学によって傾向が全く違います。次に国公立大学についてですが、センター試験は昨年より難しくなりました。900点満点集計の平均で、対前年比は文系で-8点、理系で-29点です(あくまでも推計予想です)。全国の受験生がみんな厳しい状況の中で二次試験に臨みます。君たちの先輩の中にも、A判定・B判定で落ちた人もいればD判定・E判定で合格した人もいます。油断するな！ 諦めるな！

そして、今まで支えてきてくれた、また受験料や学費等を負担してくれる保護者に対する感謝の気持ちを忘れずに、受験に立ち向かってもらいたいと思います。健闘を祈る！

## 県スポーツ賞受賞

1月15日(金)佐賀市の市村記念体育館において、県知事、県議会議員、教育長のご臨席のもと、「平成21年佐賀県スポーツ賞」の表彰式があり、少林寺拳法同好会の3年男子が受賞しました。県スポーツ賞とは、昨年スポーツで優秀な成績を収め(全国大会3位以上)県のスポーツ振興に貢献した個人、団体に贈られる賞で、今年は個人43名、団体15チームが受賞しました。受賞者は、少林寺拳法において、全国高等学校選抜大会3位、全国大会2位、2009世界大会日本代表(本大会はインドネシアテロのため中止)の実績がありました。

3年男子(有田)

僕たちは高校1年生の時に出場した全国大会で予選落ちをしました。その悔しさは相当なものでしたが、そこから1年間、必死で練習を重ね、同じ大会で3位に入賞することができ、そのことが評価され、今回のスポーツ賞の受賞となりました。同じ道場の中学生は何度も受賞されているだけに、とても嬉しいものでした。これからもこの賞に恥じないように、練習を続けていきたいと思います。



## 修学旅行へ

2年生<福島・東京：1月25日～29日>

1月25日(月)より4泊5日で2年生は修学旅行で福島・東京へ行きました。年度当初の予定では、シンガポール・マレーシアへの海外研修だったのですが、新型インフルエンザや鳥インフルエンザなどの流行や、テロなどの情勢の悪化が懸念され、年度途中ではありましたが、国内のスキー研修に変更されました。現地の天候も良好で、インストラクターの指導のもと、各グループにわかれ元気に研修を行いました。福島での2日間の研修のあと、東京へ移動し、東京ディズニーランドで自主研修を行い、江戸東京博物館や浅草見学をしました。



# 新春かるた会

生徒会企画：1月18日

霜が降りる1月18日(月)に校内かるた会が行われました。「百人一首には現代の私たちにも通ずる人生観、生活観、恋愛観が含まれています。この日本の伝統を次の代、そしてその次の代へと継承すべく、意識しながら、積極的に、一生懸命取り組んでください。」と、校長先生より挨拶があり、熱戦が繰り広げられました。



最後の一首は校長先生に詠んでいただきました

お気に入りの句が詠まれると、上の句で札をとり、「この句は絶対に自分で取りたかった」と顔をほころばせて喜んでいました。



## 1年

- 優勝 3組 B (男子5名)
- 第2位 7組 E (女子3名・男子2名)
- 第3位 7組 F (女子5名)

## 2年

- 優勝 3組 G (女子5名)
- 第2位 7組 G (女子4名)
- 第3位 1組 C (男子5名)

### <クラス敢闘賞>

#### 1年

- 優勝 3組 256枚
- 第2位 4組 238枚
- 7組 238枚

#### 2年

- 優勝 3組 255枚
- 第2位 7組 247枚



優勝の瞬間の2年3組Gチーム おめでとう

## 部活動ニュース

### 美術部

第48回佐賀県高等学校デッサンコンクール(1月23日(土))

#### <石膏の部>

- 特選 3年女子(武雄)
- 準特選 3年女子(武雄)
- 2年女子(大町)

#### <静物の部>

- 特選 3年女子(山内)
- 準特選 2年女子(山内)
- 1年男子(東部)
- 1年女子(武雄)
- 1年女子(武雄)
- 奨励賞 2年女子(嬉野)



佐賀県職員互助会館において行われた佐賀県高等学校デッサンコンクールで、13校73人が参加した「石膏の部」では1名が特選、2名が準特選、26校126人が参加した「静物の部」1名が特選、4名が準特選、1名が奨励賞と多数の入賞を果たしました。

### ESS同好会

第8回佐賀大学杯高等学校ディベート選手権大会

(1月24日(日))

#### ベスト・ゲーム賞 日本語部門

- ESS同好会 1年女子3名(有田・有田・武雄)
- 1年男子1名(有田)

佐賀大学大講義室で行われたディベート大会に向けてESS同好会は10月にチームを結成し、11月から2ヶ月間かけてしっかりと準備して大会に望みました。本校チームが出場したのは、「社会的問題についての関心を深め、議論の能力を育成する」ことを目的とした「日本語部門」。「温室効果ガス排出削減の1990年比25%削減という日本の中期目標設定は、よいことである」という論題についてディベート(対戦ゲーム形式の討論)を行い、決勝試合には進出できなかったものの、優勝・準優勝に次ぐ「ベスト・ゲーム賞」を獲得しました。

